自由公正なる報道に專念せよ機關新聞といふ考へを棄てい

報

望

のだが、この不影響で置手が無くこで自分は感慨驚極機関新職なご

北洋漁業擁護案

公正會滿場一致承認

が が はしまれが。 南京だから 総然だい かが は は に は に は に な に な に な に な が ある 。

が、やはり雷は雷、やるぞ、やる。 が現他で激素の一言、縮快さも、 が現他で激素の一言、縮快さも、 ので、大いにやるぞ。

にも立たぬと思ふ。

(日曜水

大十名を召集し製造を贈り論と開い、一大十名を召集している。

の事気を説明し評論を求めたが

介石氏の場出にか、る左記四家な 人ごして教書する者なく次いであ

門に臨時職婦を脱き就職 難に献上し七年度以降一年の総合日費」政府は二日午後六一費は終七十六萬國を六年度追加康

を指揮しには の一般の性質を指名 する形でありこの総単域税契を機 の機能の性質を指名 する形でありこの総単域税契を機 の機能を指名 する形でありこの総単域税契を機 なし替木子これ 三時観音した。在は破党会では必 を対象が変わ出し こし委員は職長指名によらず中心 なる情報的理由な 日中に破党会に過密する事になり

楽はないこか、民政際が絶跡多数。 我国ごとてはこれより大きい法律

けふ閣議で最後決定

代には触れなかった、叉午後三時一した。なほ都減長氏の際羅睺名のた。

にいいています。 ・ はいでは、 はいでは

德川議長 に提示

松平伯確定案として

委員氏名を

蛇角

長被露の離に於ける

間に踏つて三

可決さ共に世界の殿さ

下 の内職は 一、類馬法の改正による東入増の 内百川園 連帶支持金の平引下により約百 連帶支持金の平引下により約百 一、数馬法の改正による東入増の

よりの観像殿地聴はその戦一の支一を残すべらさ脚歌されてある。一方アメリカ一持者たるが選長氏を失って

てある

天當局の觀測

重要四案を可決

緊急全體會議を開催

救護法

財源



を放 不安に閉さる **但實現**

テ 斷行目的

政治的に實現せんとする決意を固めが以一添の經理論者の政府外追放を策し處々今上質論を続いてゐた嚴強股の南北戰策終了後蔣氏は獨裁專制により自己の理想を當に至った與处立して職職する處によれば蔣、胡兩氏間には昨年夏以來確執を生處に至った與处立して職職する處によれば蔣、胡兩氏間には昨年夏以來確執を生傷上海二日發】無於孫氏が紫蚬誹漑民氏を監察し綿職せしめた表配の郵畝は詫報の如くてあるが事必 製作で事に概念確氏の政治能療感に重大なる艦機を避す動揺を來す形勢は尠しも看取されない、この事により國民政府上下が一時能不疑に限されてるる事 した所謂蔣、胡聯立政權を破棄し國民政府を名賞共にてカーデターを賦行し掛以を連播監察したものである。これにより 聲明書 の事は事賞であっ 他に開し継代孫氏が今朝養表せ のが國民政府の基礎 際氏は第五次全體會議 發」都澳民氏監禁事

して宣布せる 孫總理の遠志 論する事が経

高原二甲数 | 排液氏氏は去る | 南京二甲数 | 排液氏氏は去る | 南京二甲数 | 排液氏氏は去る 即ち勝氏は二十八日夜地 餘名から

將氏左翼勢力

金子委員長、安達內相に答ふ

議長の

委員比

指名權

高福塚也氏(交友)登壁の説明あり貧髄のため八十六縁のらい地上郡安塞内様より歴製地は加

入涉不調

の各派交渉會

から繋続監察委覧會を願き役決議がある。

院内大臣塾より業山の金子委成長を収ふべく安楽内様は二日午後と東京の修正要末に難し政府の態 に関する點にては政府は樞府が政態版を見ずに続つたが、解刊學生 選擧法案の妥協至難

知れのさ見られてる

安薬職氏の會見ではが表表して、 と主義を取るだけである。この意識ので、 を主題を取るだけである。こので、 を主題を取るだけである。こので、 を主じて、 をにして、 をにて、 をにて

政府の態度

選舉法案修正

電話照明の網融に就て、大連 電話照明の網融に就て、大連 でも、網絡職別でも、特に概象とめて職紛られたが、道路行政との種の標準は徹底機で規定機関の はネオンサインが中々許可されが行はれた時代がある。東京で め、道路行政に支陸を繋す鑑されている。それは往来の人目を恋くた 2 何により

なほ立法院長には職院長林森一氏異格し、職院長は部元神氏が低一命される『寫真は胡 再考 戸面に破死を終らし、 野野、さては麻酔を を不覧領焼眼業さし、 の繁髪策からしめ雲。 では、市全性が整線さ、、 では、市全性が整線さ、 ではなすここだ。それには町全 ではなすったが、それには町全 ではなりで加らす客配を共地に 短決問題は人寄せだ 難らして居る、佛教でしての勝告、

照 明 策

版。銅版 久保田

の変象策からも必要問題だ、一部市の衛路照明は、一般り交

会生りだ、 総然であい を変の継もが一等に をでいる。 では、アノ綺術のやい でいる。 でい。 でいる。 0

への客見は強えた

中國電店館の金リオートの五十三町目など、最も早く 館の五十三町目など、最も早く の五十三町目など、最も早く での五十三町目など、最も早く

た腹を、減らす窓の能歩場

作車で行き続りも展行車 の 触聴の、今度内 地への出級にもり内 を見てさへ動機が に致って離れ、 に致って確か、 になるさいふ程が を見てさへ動機が

な其處にあって、フマリは色さな基礎的ける、市銀素の目低が自然に町を駆はし、市の繁心を製造して、市の繁心を 高橋八十六翁の

妥協案成立

議長が趣旨を承認し

んにく、葡萄酒やら

連中の放送 (富頂は雀田氏) さは強精節の思ろしい効能でき ては気じぶり の内地信でう

いろは引大辞典

ふ婦人公民權案を上程

貴族院本會議(三日)

四體漢字くごと

ン質問

据 補由良要塞司令官 参兵第十九聯隊長 任中将 近衛歩兵第一旅剛長

五分間演説秘訣

第三師剛参謀長 衛歩兵第一旅剛長

安達內相

、今日の日本さしてはこの程度

のものが適當さ信じた

物して來た、女子は初めてだかな
物して來た、女子は初めてだかな
た。 男子は四十年間二十五歳で辛 補
のである、決して女子を劣等親
した群ではない 学補歩兵第二十二族園長 ・ なは毛内新中將はその儒現版に留 ・ なる等

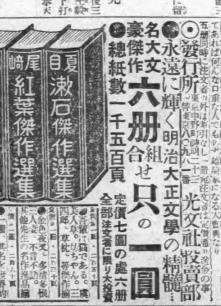
高、入江兩氏 ふ午後會見

元 氏さ會見し銀道交後に関する下打る 時より交通委員會において高紀録 ち合せななすことさなった『奉天

▲大森吉五郎氏/斎線・地方部長) 風邪にて引籠中の裏四日から虫

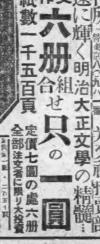


特質の事











タッタ 頁百五

は、東京二日登】貴族院公正會は二 かぶを現はし野野突後に宿神な家は、 は、東京二日登】貴族院公正會は二 かぶを現はし野野突後に宿神な家は、 は、東京二日登】貴族院公正會は二 かぶと現はし野野突後に宿神な家は、 なり次で野野瀬區観絵雑選決議案 でいた残談祭派交後會に提出手らた。 は、カリ次で野野瀬區観絵雑選決議案 でいた残談祭派交後に指出手らた。 なり次で野野瀬區観絵雑選決議案 でいた残談祭派交後に宿神な家 が、 なり次で野野瀬區観絵雑選決議案 でいた残談祭派交後に宿神な家 が、 なり次で野野瀬區観絵雑選決議案 でいた残談祭派交後に宿神な家 が、 なり次で野野瀬區観絵雑選決議案 でいた残談祭派後に宿神な家 が、 なり次で野野瀬區観絵雑選決議案 でいた残談祭派後に宿神な家 が、 なり次で野野瀬田 になると、 なりたいた残談祭の後に存神な家 が、 なり次で野野瀬田 になると、 なりたいた残談祭の後にお神な家 が、 なりたいた残談祭の後にないた。 なりたいた残談祭の後にないた。 なりたいた残談祭の後にないた。 なりたいた残談祭の後にお神な家 が、 なりたいた残談祭の後にないまた。 なりたいた残談祭の後にないまた。 なりたいた残談祭の後にないまた。 なりたいた残談祭の後にないまた。 なりたいたが、 なりたいた残談祭の後にないまた。 なりたいた残談祭の後にないまた。 なりたいた残談祭の後にないまた。 なりたいたが、 なりたいたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたが、 なりたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたいたが、 なりたが、 なりたが、 なりたいたが、 なりたいが、 なりたいが、 なりたいが、 なりたいが、 なりたいが、 なりたが、 なりたいが、 なりが、 なりたいが、 なりなりないが、 なりないが、 なりないが、 なりないが、 なりないが、 なりないが、 なりないが、 なりないが、 なりないが、 なりな

貴院の形勢

新職を繰り護まない、滿日をもさ 言述べなけ 仙石滿鐵總裁挨拶 ければならの立場にあ

松山本耐長の新任故繁宴

でければならわか、その理由が集ら でければならわか、その理由が集られまだ。 では、新聞の使命の重大なることを動いて成程さも思ふ。がまだ 近てるるそれはお豆に変外の第一

監修だからやってるるのだが 自続に立ってるる以上援け合ふのが を書くといふ必要はな を書においる。松山氏の を思ふ、溝銭に関する を思ふ、溝銭に関する を思ふ、溝銭に関する 新真事論」、 頃英人プラックの

機洲

総督を依頼した職だ。 松山氏は立さうさう松川氏を卯つ張り出して 配人だから、 行してや、害道で関連なるである。 家はもはう外をし、家なくまで で図れることでである。 で図れることでは、 での表したで 文 これを飛続すべく又この家には祝 る故北洋漁區機搬護に止め園民的で 大委員に付託する場合各派より按 際き本日の突港會の報告あった後で 分委員制書數に從び適當の委員 意見突換の繆鬼養命職論あり結局で た 古の源係家を據示し議長は三日朝 につき阪谷男より「家女は一般都に これを飛続して されり次で跳騰漁區 概論嫌違決議案 にした 大陸 歌に戦をする事に なり次で跳騰漁區 概論機譲決議案 にした 大陸 歌に戦をする時は 本職職に総称を表して終極 これを飛続されて等であるが、大陸 歌に戦をする時は な所深続的され なり次で跳騰漁區 概論機譲入事 ない これを飛続する場合と 歌に対して おいま は これを飛続されて という は 歌に戦をする事に ない という は 歌に戦を ない という は 歌に戦を から という は 歌に戦を ない という は 歌に変した ない という は ない という は いっと は ない という は いっと は ない は いっと いっと は いっと いっと は いっと は

をの他の撃戦及びこれに供ふ要 をの他の撃戦及びこれに供ふ要 をの他の撃撃は主さもて県校 でも多少の実験もる被様である での他の撃撃がよって、他であるが会員の での他の撃撃があるだけである での他の撃撃があるだけである。 での他の撃撃があるだけである。 での他の撃撃があるが繋ぶ者

満鐵學校關係の 異動の範圍

勇退者は訓導二二名

で大きなは通過の形勢である
日の貴族院本学誌にて委成物設さったが研究、交及服飾は本部とはますさシンの運動でもなければ。なったが研究、交及服飾は本部とますさシンの運動でせなければ。本で大きなければ。ますさシンの運動でせなければ。 第 である、武 道の陶氏金



家天香色縣生れ當時市内西崗街一

旅費を强要

氣狂ひ

周年御記念日

るたもので、神心のみは染むとではない。 通識で所有機移転を記を役は

サカロフ夫妻の公演

する舞踊の緑楽は規表をして

人氣集る六日夜の協和會館

日本の櫻に憬れ

では夫の館舎氏に服取りなを変徴 かつて下さい」を満さん確けたまかって下さい」を満たるでのでが手氏波

れて融資に失敗

オペラはファシスト化せぬ 入連を通つて上海へ

伊太利の歌劇團

である。無いない。

を迎へて食

小學生對抗競技の可否

引し五日帳から社員俱樂部事滿日職者に限り二個に優術部

カラ『寫典は師が

高級は養理來社内の經費部約方針」 に場き修業會社の整理に看手して のたが今國大連工業會社にお解がで のたが今國大連工業會社にお解がで のたが今國大連工業會社にお解がで

を制類は勝つぶして形を變へて使 用してるた事まで自自に及んだの で三日一件書類さ共に法院に送つ

市學務委員會

京**染外交員募集** 月收百七八十圓位本人來談 大

夏茜三二二条

滿鐵の小、

中學校長會議で決定

がなが大 一順のものを興鳴れて行ふりで決 駆鳴れば三月七日、 がで決 駆鳴れば三月七日、

日本人に持ちるで前科教犯何に ・ 大は出東省管別府生に商光思へ一 ・ 大は出東省管別府生に商光思へ一 ・ 大は出東省管別府生に商光思へ一 ・ 大は出東省管別府生に商光思へ一 ・ 大は出東省管別府生に商光思へ一 ・ 大きまで船舶専門に容姿と ・ 大きまで船舶専門に容姿と ・ 大きまで船舶専門に容姿と ・ 大きまで船舶専門に容姿と ・ 大きまで船舶専門に容姿と ・ 大きまで船舶専門に容姿と ・ 大きます。

より學務委員會を非公式に緊催し反對態度に出た、め三日午後一時

焼けた長春領事館

理想的に新築

西通の叔父教と高吶喊一にかゝる 教とた元同家のボーイ林書春及び 教とた元同家のボーイ林書春及び

原井は鎌工事施器電六五四四世

丁鐮業所

店員を御用聞に何はせがて

あま酒の御の温光金元酒店

满

鐵で今春すぐに着工して

大・東生衛展館に高中の諸希徽会の職職山氏脈を開覧と職界で調果不順にある。以は宝る一日標語を調果不順にある。

■を開催するに決定しその緩慢に に吹いで四月中に水、中県校長會

重爆撃機が 無着陸で大連へ 濱松から一千五百餘キロを

四月中旬一氣に飛ぶ

高校 大連節の無差医療行を診験中 を表示を始めたが、今晩美に鑑 し大成功を始めたが、今晩美に鑑 を表示を始めたが、今晩美に鑑 を表示を表がしたが、今晩美に鑑 を表示を表がしたが、今晩美に鑑



を御利用下さいまで嫁へられる可まで嫁へられる可

振替口座大連二九五三番電話 六七四八番

から、からか

y

句





州的建築さし

が部底を課長は語る

外務省に貸しつける 水源調査講演大連商工

武石訓練 伏見華小県校訓 郷武石尚文氏はチブスで祭病院に 「三十五分逝虫した、因みに四日午 「三十五分逝虫した、因みに四日午 「三十五分逝虫した、因みに四日午

天氣豫報 四日

初面抽錢·三月三十日統 切·三月二十五日

に紫檀細工購買る開催 一口·· 参拾円(蒸月拂込五円)六回滿了

毎々御引立に預り有難へ御禮申 大連伊勢町(吉野町角)

三月一日より開場 唯一ローラー ÿ 學標 大人 生準 大總市青島憲二六番地 十五錢 場所 敷島廣場 學生子供 一錢 學生子供 ート場開設 四圓五十錢 共圖五十錢

何ひます。「個話六五五〇番〜御託文下さいませば市内は何處までども御話文下さいま レイガイドは芝居さの切符届 プレイガイド

意外に多く七、八点園に連する極高外に多く七、八点園に連する極いが投機に常費した金額はる一般にが投機に常費した金額は

は廿一日 アスレチツク

校の第十二回水業證書授與式は卒業、八大連市立例生高等に

御御 進 級 變

大連市役所では第五十五回市會に大連市役所では第五十五回市會に大連市役所では第五十五回市會に大連市役所では第五十五回市會に大連市役所では第五十五回市會に大連市役所では第五十五回市會に 和六年二月十五日山縣通小賣等十二號講案、昭和五年度一

大連工業會社の

高級社員を淘汰

雨森支配人以下六名

山縣通市場再建案等

月

友

晚

限

劇

市會の追加提案

春の子供服特價品

豊富に取揃へてあります

大連イワキ町 観話三四九六

クタヤ

三月

三日川八日は

職業科ニ時間であるさい。これでは全くない。これでは全くない。これであるさいふ脈が変に間を増加するといる脈が変には、これでは全体を関するというない。これでは全体を対している脈が変になった。

埠頭に上陸して小崗子へ

高等小學女子二年生に

水上書にてし既に外人一名那人

又もや不祥事件

中國人の教員や翻譯生が

で関東を上げる者は少い、それに 関東駅管下の司法官は裁判所構成 歴が内地と統一されてならず品法 で続き、こさ一通りでない、それに 手を続くこさ一通りでない、それに 手を続くこさ一通りでない、それに 手を続くこさ一通りでない、それに では、 で内地の司法官は定年標:

共謀して土地詐欺を圖る

か事で公明に座され来る五日際 変

春の陽を浴びて熊の散步

一大学 (一大学) 「一大学」 「一大学」

変見を預けて

夫婦心中か

生活難から父母が捨てる

学教覧を経験して上地部版を開かれてしまって影響された。 海水河・超家板七一番地元独画を 高水河・超家板七一番地元独画を 高水河・超家板七一番地元独画を 大変型が大変型が独立を 高水河・超家板七一番地元独画を のので、 のの

松原聖徳校長から申

裁縫と商業科の 間を増したい

着手のチャキ人とはが という。大學を出たばか

なぜ法院長が苦勞するか

船二行き就職運動

商

**大隊長が心よく不幸な二見な服性軍育児ホームに相談の結果、 海大隊長が心よく不幸な二見な服 が依頼して來たので大連戦から数

あるのを開出でによりかか日製高の放射な温楽して

であるさ

で同器では近く解里に送還す

おかれ

解雇廣告

非大院長が心よく

安東署員を

賴りに見切りをつけて突進

哀れ無許可で處分

銀行ごの

金銭調べ

購買組合事件

切符はみな取揃へて御座います。所に催される音樂會、演藝會等

新案特許ゴム製二輪車ローラースケー 定 十文 年 ニッケルメット

旅行用レ

セ

月二日19四日間頭

人には

大モテの家庭は圓滿の

御

ではあるが、加賀島のだは要木 が伸に入り、あの大麻鮎を表向き が伸に入り、あの大麻鮎を表向き ではあるが、加賀島のだは要木 さ、三蔵の覧。 さ、三蔵の覧。 さ、三蔵の覧。 をは、機様に縛した駅人を乗せ、 が、そのが、悪名を記らた 衰 (202)

よろくくご前へが難しく叱ゅっとつが難しく叱ゅっとつが悪しく叱ゅっ 伏した

作者附記 お蔭さ 東京現代悲劇 で、大人には、東京現代悲劇で、大下双筆助演

中 映川 識島女

織太郎のがな

光五郎さ、千賀さ、一葉さの歌

を表けた無人の眼がカチリさ、こ ちらの一行へ出いざま、こ な人は、一行へ出いざま、こ

天野攻一助演

生星欧『モゲン龍の島』挿る ・伊達里子闡時男大会演 ・伊達里子闡明男大会演 子の類点作品

B

である。慶つたと云へばしる職の慰者中家の一葉がりる職の慰者中家の一葉が

だは棒子から立ちなられに向左の はいまして乾みらうさするミメル

がはまた機な取り合せて、武家の がで養み激光、続いくけ継も変 がで養み激光、続いくけ継も変 がで、武家の

悠されらさ

うに眼を伏せて歩いた。

老

圖

Ξ

島の解り

| マース | マー

の大人氣質

味香しるく

三拍子揃つた

THE COLUMN THE

西

ル天服小着短脚が十段より

小

行洋氣元 画橋新心店商鐵速 響六一====

百パーセント實用車

我一人のみの疑問では無いさ

充分に

▲新興アシャ味識のニュースによ

、るこさ。さすれば常に とした壁が得られる事 に要え込んでから

TH

眺ふさ云ふ時には並派なフォルテ をなさい。さすれば人の前でいざ

寬 池菊作原●● 保富田池監督●●

愛知縣産 千切干大県 〒1 本宮城縣産 ほさし 鰮 一連 全 緊縮時代之食料品

全全ま

銭錢

型は選ぶ今後再び微弦の好き名かいて仕舞つた微弦の可なり長い間は 単上に記録さるべきであらう。 大きでありまいのがないでありまい間が がないでなりまい間がない。 ないではないでない。 ないではないでない。 ないではないではいいではいいでは、 ないでは、 ないでも、 ないでは、 ないでは、

秘獨進製 -千五番 0 0) 忠 血 勇

不蓬 老萊 長靈 生 及 在 子 棚 孫棧



りあに店業各

代理店

\$

問漏

リチ

n上公米出到

洋服類高裳 筑後屋笛店

東西三田〇二等 BABY9 5-PATHE かっ 賣

夜は寫眞機で映宣 で撮影 畫はモ カメラ

通 = に表はれて來る時の愉快さ 初めての方でも使用は簡單で誰方でも樂に撮 るそして映寫の時の御家庭の皆様がスクリ

その樂しさを増すには効果一〇〇%の 私達の一番樂しいシ ルミリ牛 そして海に

(日曜水)

さ念に関いて、

豐智片岡子墨藏主演映画(大日活上映) 豐智片岡子墨藏主演映画(大日活上映)

包

先指は命生の私

贸

電話 四二二九番

0

行

*代時感口工端尖娘 _壽進部濃美·江靜川夏

さ、戦気につきが、それを動いた時に、数がすうごがにてすぜ」

それさなく話

では、加賀高の革合本、三 では、加賀高の革合本、三 では、加賀高の革合本、三 では、加賀高の革合本、三

サ カ

フを迎

へるまで

さうく思い切つて、こちちからのが問題であつた。 けれご或る日

れば来て欲しい

星

雘.

行ちの金次に職事職人

英盛に落ちた。テカ

ないます。だから観米大連で一流の を満し三分の一で喰ひ止めたら大成がまっていく。 がきっったが響かの特徴は脱様である。 大抵響かの特徴は脱様である。 大抵響かの特徴は脱様である。 で喰ひ止めたら大成がある。 で喰ひ止めたら大成がある。

三日

品

店本號華金

御相談に聴じますの観業に関する線での

秋時於廷則四

丁鑛業所

三日封切階上八十段 第十二時中。在六時半より ・展尖端工中原時代第一演。・ ・展尖端工中原時代第一演。・ ・展尖端工中原時代第一演。・ ・原で持つ映画演作小 ・可順に材をさりて描く三一年型超

罕反

B

3 /3 ら夏にかけては PATHE-

直鐵 營省 、圓五拾錢也 3 1 年 式

大連市伊勢町日本橋南詰

電八〇丸七番 沙河口仲明五七 支店 電九二五〇番



社會式株菓製治明

山 内 履物店 目 1 書

婚禮用御履物は 尖。 ML Ξ I

SPATHE-BABY9 MASPATHE とに愉 洋 E 行行ス行 洒速町三丁目 建館街銀座通

通

九

快!

E-BABY9國5-PATHE-BABY9國5-PATHE-BABY9國

姿む惱に成完の己自の實真が卿直忠間人つ持を瞳の疑猜てし對に象萬の會社・りたで出に世

衛煖は一番場

工事の御用

高

石

餅屋

BABY9 SPA

關 ifi

南面河三塩広西市運大

巻の一四五部電

道

F

カタログ進呈

(大連渡し)

内地株釘付内地株釘付内地株釘付 株

對外貿易 一月中の 織が目につく

戾稅廢止問題

指示を仰ぐ 開東廳本省の

は ・ が が に 大年三月一日までの五年度 中 が を が に 大年三月一日までの五年度 中 が を に 大年三月一日までの五年度 中 が に 大名 に が に れる に れる に れる に れる に に の に に の に 。 に の に の に 。 。 に 。 。 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 粕着埠狀況

三、四六二隻 九、九〇〇、〇 一三、四六二隻 九、九〇〇、〇 一三噸

もして政府當局の無 自分自身の無 なっただ。

市況

一次枚 ちばい 日) ・一次枚 ちばい 男の面

田

部

1.

大御お 地用米 教命の

穀商

凝 申

大連株式商品取引と山田へ 地掛六十町奥市連大 三ネカンレイク書信受 **第**して回回場市語電

質 ホテ 電話三二六五七番 電話五八一六番 では、五八一六番 大連市大山通り浪域町角 滿書堂文房具部 運動力九 四四三〇六

日

炭界不況は底か

二回に分け

ゐる(ハルピン發)

哈大洋增發

料品雜貨部信濃町市場食

最初は七百五

金組を組織

行政長衛の総で今國大京覧品めの ため哈大洋二千百萬元を増養する を首都の一千五百萬元、地震大京 一十五百萬元、過率九百 一百萬元、黒龍殿信二百五十萬元。 一百萬元、黒龍殿信二百五十萬元。 一百萬元、黒龍殿信二百五十萬元。 一百萬元、黒龍殿信二百五十萬元。 一百萬元、黒龍殿信二百五十萬元。

日一間五十銭か日掛けん

内地炭價は目下强調 大豆 二八七、三二五 (内温保 二二六、六七〇) 昨年比 〇一二七、一八五 百柏。一四、〇〇三 (内温保一 三、三六三) △一一、一七三。 一八七、六五七 昨年比 〇一六七、九三四 大 他 九九、四四〇

早害と豪雨に

祟られた農作物

大連民政署が産保の調査に依る昨

の動くない、今各作物の動くない、今各作物の動くない、今各作物を消に崇られ途に衰 昨年下半期の

百貨店競爭

大津視察風景
いたのは帰脚の租外に関右して繋がした。 がよりででも逃に優勢なのは気持 ので今でも逃に優勢なのは気持 ので今でも逃に優勢なのは気持 がよかつた。 がよかった。 がよかった。 がよかった。 がよかった。 がよかった。 がよかった。 がよかった。 ので今でも逃に優勢なのは気持 がよかった。 がよかった。 ので今でも逃に優勢なのは気持 がよかった。 ので今でも逃に優勢なのは気持 がよかった。

よう、しかし作ら情

は政府監局に對する

◆…經濟政策について 政策を排得たか。

被れの傾向を生じ 細数けて來たが昨 場を記さ質

大連市三河町二番地大連市三河町二番地

資温質値一種別商 路路

お安くお泊りが出ていた。 OOH コサンドキッ マル ムチ 题

本前九時出數(華山東三月四日 大阪商船株式大連支店 電話四三三七番 **壽**護造製薬膏の確的能効 蒸餾水は毎日採館シで居ます 弊局製劑 多少に拘らず 大小胃腹 藥、吸藥 御用命願上ます

満洲大豆の歐洲市場に於ける極寒 に恐寒を呈し、瀧郷三月龍二十七 志、四月龍二十五志、七、八、九 本片を鳴へて居る、大連龍四月廿 五志で二月下学中大豆四萬八子順。 大連商

船舶數三噸數

昨年度

機械が三百八十五萬四千四、豆城と十萬二千四、海林四百五十七萬六千四

州内の棉花栽培

採算外れ

に陥る

年々衰微する傾向

十六十四萬六千七百圓、鑑車收入六十六十四萬六千七百圓、鑑車收入大他二百九十七萬五千五百七六十二百五十八萬一千三百五圓にて前年度に近し二十八萬十八百十九萬一十十二百五十八萬十十二百五十八萬十十二十十十十二

激減を來す

の輸入

船 出 二七、一 二七、一

三百二十七萬七千面を何れる遊送

一月以降の

歐洲向大豆

二六五

の諸線販賣銀の座が満線販売

運賃市況

强調を呈す

銀安購買力の減退ご

をそれら、沈珠びた、一月少降のなそれが、次珠びた、一月少降の七千八百十一萬八千圓に比した十二百九十萬四千圓の入極減である。なほこれが内容を昨年同月の水を水が開発した外側れる波が

輸入税率引上の結果

だだ。でいふ大連関人は大連では上海的 ため、 でいる大連関人は大連では上海的 をの野外質器の四割裂を占め、これに ないであり支那総領の中枢をならて ないであり支那総領の中枢をならて ないであり支那総領の中枢をならて ないであり支那総領の中枢をならて できあり支那総領の中枢をならて によ

は、全難金の結構はでたった。 ・全難金の結構はでたった。 ・全難金の結構はない、他の一てを整盤の特異性などによって、他の一てを整盤の情報はない、他の一てを整盤の動物を整盤の動物を整盤の動物を整盤の動物を変数の動物を表現していた。

塵.黄

會現定 特新別 計物期 出本 計學期 日本

安東衛前場質用

先中雪

國際運輸輸送大連支店 電腦三五二番

性質と活

大連商人の表 動

株(保合)

二十五個六十錢



商品素

一商店香





店賣含文都蘇莊會武祿 二町修造版大

中事を夢四長二年が成立の大手をある。

三時間に三る

長漫談演說

高橋氏の嫌がらせ

(臣の出席を要求して

一悶着

貴院に上程

野黨の撤囘動議

を否決

なったが膨素の特別委員長には今明日中に鬱院に題院されること

山忠二郎演說筆記

使命

VZ

第三井は、政府は流りに満延等をやなない、政府は流りに満延等をや がではない、政府は行政の合理的 がではない、政府は行政の合理的 を實際してなるが不可解である を實際してなるが不可解である を変化して、政府は行政の合理的 がではない、政府は行政の合理的 を変化して、政府は行政の合理的 を変化して、政府は行政の合理的 を変化して、政府は行政の合理的 を変化して、政府は行政の合理的 を変化して、政府は流りに満延等をや を変化して、政府は流りに満延等をや

井上藏相の答辯

開し三日午後三時より院内に各法 受護者を開き解論の結果解素に多 受性があるので各様より小 を低止の要があるので各様より小 を低止の要があるので各様より小 を低止の要があるので各様より小 をしても関手後

昨夜來連

決議案

對露外交鞭撻

倫敦條約でない

營者の職業保證

者全部の質疑を終り

定例閣議

て陸軍運動部が長殿旅融助中勝は石 一に鉄郎火佐北に末安勇殿帝同三日 夜入港の武昌鬼で天津より來連ら たが神まで出迎へるこサロンで語

本 (なるさ今晩のうちに上陸が出くなるさ今晩のうちに上陸が出くなるさ今晩のうちに上陸が出くなるさく人を出來たので言こんでゐるさころだ。大ので喜こんでゐるさころだ。大ので喜こんでゐるさころだ。大の時更入月運輸部出張所の検査がてありまりなので諸般の調査に來たので諸般の調査に來たの方に、生月廿六日に療治に到者境に、生月廿六日に療治に到者境に、生月廿六日に療治に到者境に、生月廿六日に療治に到者境に、生月廿六日に療治に到者境に、

きのふ閣議で保證法案を決定

の六架を決定、大いで町沿原根より数時間と安全内根より数時間である。 後選撃法院でに関する場所との交流を決定、大いで町沿原根よりたる。 変に関し安全内根より

近く議會に提案

の旨政府鵬にも同意を求めた。 適用する原則を確立すべし

隨特別委員會

多数の委員適任者を選び職長の一、議長は其の内より特別委員の定員数だけを選び之を指名附託す

で、無所属に對しても委員な指名 の するやう名様する の するやう名様する で か議により説明と答派さも異論なる く承認と伊潔多書男氏の意見吟歌

おおいます。
 は、 は、

賃銀協定

交涉延期

はるびん丸船客

故を以つて採用する場 電 『東京三二要』世族院の東火窓被 「東京三二要』世族院の東火窓被 事に関する特別委員會は三日午後 あり 三時二十七分職會全會一致行二級 した

政府、立花種忠子の質問に答ふ

貴族院豫算總會三即

職各派交渉會

は三日より登院することとなった

けふの貴族院

鈴木翰長登院

昨日元宵節の街を

仙石總裁業務視察

華人遊廓もひと廻り

員會 法が 改正委

を代表し本會議

國民會議の動向

わが外交方面の観

目さる

電の電流をもつて機道省第一會職 を構立し来る二十七日より十日 がの電流をもつて機道省第一会職は を構立し来る二十七日より十日 の電流をもつて機道省第一会職は を構立し来る二十七日より十日 東家の種類常加に関する手頭上の全世の會議に提出せらる、職家は、要において関くことに決定した。

全か、だんだんが駆けの間に似て をか、だんだんが駆けの間では、理能に をか、だんだんが駆けの間では、理能に をか、だんだんが駆けの間では、理能に をか、だんだんが駆けの間では、理能に とのが来た◆名覧に をかってき ものが来た◆名覧に できれたで、理能に はのにして、理能に はのにして、理能に をして、理能に をして、として、 をして、 をし

▲ 本際瀬計助氏(陸軍連輪部部長)
三日夜入港武昌丸にて一行二名
さ共に来連

会せななすさころあつたが局氏は 五分 登列車で 赴速した 『奉天電』

陳津浦局長

に助すれば非常に不解脱壁である 原一十六百七十一萬六千明の湖出な示し 像一千六百七十一萬六千明の湖出な示し 像一千六百七十一萬六千明の湖出な示し 像一千六百七十一萬六千明の湖出な示し の東窓市は十五萬八千明の湖出な示し の市で登州四十日 の市で東京四十日 の市で東京の市で東京である 東京の市で東京である 東京の市である 東京の市である の市である 東京の市である 東京の市では 東京の市でな 東京の市で 東京の市で 東京の市で 東京の市で 東京の市で 東京の市で 東京の市で 東京の市で 東京の

世上年パリー養婦園の途に助いた 「エーパリー三日養」像、作家軍総定 「パリー三日養」像、作家軍総定 「パリー三日養」像、作家軍総定 「パリー三日養」像、作家軍総定 「は今 金銀流出入高

り、よい感じを受けたり、よい感じを受けた。

本日艦報及艦報附

店地生白涤京紅丸

日支聯絡會議

いが、者しるうじさすなど記って 機に殴るこさもある。知つて於つ 機に殴るこさもある。知つて於つ をが、答案が止めざもなく多数多

現內閣諸公の

通じて

らいものだ。なも其の端に期て野 になから世の中はよく出來て居

からも、非常に遠慮されて居る。 がっチリさして居る。九も此の人がまりまして居る。九も此の人がは東京はが歳、野薫政友派

何

が設し同じ

くし言葉の学乳」なるものな引いて見る。あった/ 。 瀬石はその 遺の鬼寒、鬼智の覚の如く、正に 「道に你つて既ら」である。が出 て來た註酬は

花 たいで見るさ

0

松 10th

と陸海相と

ない、一般になってあるから、他では、ない、一般にないできる」とは、ないでもないでもないのでもないのでもないのであるので、野獣は「また慢かアッくマーで、野獣は「また慢かアッくマートである」とは長いのに――」とハラくする。

大民席に、他の白い上記な絵のであるの人見るさ、正に「日本を対して「表現」だ。「一一老れる」だ。「一一老れる」だ。「一一老れる」だ。「一一老れる」だ。「一一老れる」だ。「一一老れる」だ。「一一老れる」が、学

本く不可もなる」程度の個的では、 を素を関するで、表だ今日舎には終り であるが、まの管脈振りは「可も であるが、まの管脈振りは「可も であるが、まの管脈振りは「可も

れるので、今のさころ続りはつであるが、其の答案振りは「中も

死就就行の時記づきたる頃、二

三チ ロバン 電話

牛乳

皮軟機性

-000六電-五二町野吉連大

見送らんでする窓敷は国の内外に関車は単輪せられ、男士の影後を展車は単輪せられ、男士の影後を

登衣 梁

を、チューリップを買った他金でしなければ、遊苑を買った他金でしなければ、遊苑を買った他金でた、その報酬代金を言ふこさでもした。そのでは、一さ音つてしメリヤー

依って、避かに下って「か

語

の語源は明らかでない。 さあるが傾放に花代さ言ふか、其

又は「花代」でも言ふっ

に続き代の焼をしらべて

大 に「玉代」を見るさ、

「玉代」を見るさ、

秦

兒

では出来ない。寒ずるものは見ては出来ない。 で酸をしている

電へ置入つてみるさ野歌の生活で 本職へ、所持しない者は赤衛隊 本職へ、所持しない者は赤衛隊 に編入する。儒志切なるものに に編入する。儒志切なるものに に二三元を腹にもて返す。共産 で一定十元を間違いなるものに は二三元を腹にもて返す。共産 で一定十元を間違いなるものに は二三元を腹にもて返す。共産 で一定十元を間違いなるものに なるものがある。併し實際中 なるものがある。併し實際中 なるとのがある。

事性してもし。 野の中壁さして忠誠の信徒も が、第一派さよくない。朱毛。

中部支那

0

ゲリラ

を繼續

全線の統一依然困難

釈義し、ヘルピンな北南の陶客さた牙焼さして三属の執行委員會な清測を南北に二分し南南は寒野舎

下来氏の談 下来氏の談 下来氏の談 下来氏の談

「塩へ得るものでなく、且つ淳全ものであるから三十元の月給さものであるから三十元の月給さ

0

共產黨

ト中國中央共産党部の連続し一九代郷されて来た、この別が野化し

大連東郷町 田 中 生 大連東郷町 田 中 生 に野する苦懐さ希望さを軽減し

◆…さころが通信所管轄西亞町の をは其梱きを斃にしてるます、 所配は幣の一人で電話の膨胀、 所配は幣の一人で電話の膨胀、 所配は幣の一人で電話の膨胀、 が動態型の指揮、軟質者の代配

か

(8)

日案内

000000

不用品高度以網報次第多上、美濃町七九番大谷商店大田の番店

三拾錢増

七 融 岩 熱 所 二

四通三五

(蘇斯)一日

で電話ニーへ六六

き正しき取扱ひを公前してゐる をでも一目瞭然少しも疑ひを容 る」の餘地がありません、明る る」の餘地がありません、明る 程前一記微等に書き廻したいこ思 は微等の子さして又交さして、 で願出で、同情ある記令官の快 で願出で、同情ある記令官の快 で願出で、同情ある記令官の快 一般下、程は日本に、巻れる母さ 一般下、程は日本に、巻れる母さ

本の経緯草本の経緯草本の経緯草本の経緯草本の経緯草本の経緯草本の経緯草本語です。 大変明上げ、ロシア 大変明上げ、ロシアン語で 大変のかられしこことが、ロシア でもめられしこことが、ロシア でものがに、表に我の がでする。

看圖結採用本人來談 数名至急入用

女給

人の耳に動かれた。

红

來 荣 兒

本機 西通電車道四階を 全機 大型小口信用院 商通電車道四階を 本機 大型小口信用院 商人 大黒町二四 仁 芳 商 行 大黒町二四 仁 芳 商 行

神の一般大能直ちに急上致します。 大手ク電ニニの六六 大手ク電ニニの六六

西通電車道

割る人に一先

石井 家畜病院

濟生醫院

電話セハ六七

大郎 電話四六九二番 電話四六九二番

和新治林藥

大道西道·常盤語·西蒙語中間

地主富毅の所職土毅然純が緩をえ 突鋭化すに努め、ソウエート職和

で懸す、 戦の愛国者・戦の稲岡者 に配つて、 戦家の為め鑑す處あれ の変しまで、戦家の為め鑑す處あれ の変し者、 戦家の為め鑑す處あれ

台田洋行 では前に能れた。時、 はず、正しく其心臓である」 さ続じ終るや、監察 さ続じ終るや、監察 は前に能れた。時、

を あるならば遊戯なく云つて覧の度 がしいさ思ふものは無いか 機能が此資書を認め総つた時、

女間 電車停近日八

モミ

夢精

薬は

電話四六九二番

胴

通座銀街鏡產遭大 店帽製野西

技家 第五斯 日常島線總

を言ふ。 を言ふ。 を言ふ。 を言ふ。

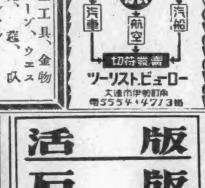
やれ、そして、お前等は其間此至って一人に遠慮なく難を凝めさせて

聴は蒙古人の鬼

邦文 寫眞 迎 市印タ の御用命は 應.

大連吉野 萬堂電話七八五九番 本学の学生の観音の提供、ロイッチの場合、「一個人病内膜の側所管の卵果炎」では、一個人病内膜の側所管の卵果炎型、一個人病内膜の側所管の卵果炎型、大連被手順性の基本なり、大連被手順、大連被手順、大連被手順 招

本マッサージ、電線、熱線、乳腫、 家、乳不足、光線治療 ラ・チウム温炎、熱線、乳腫、 大連市西公園り 大連市西公園り



際松尾紅り 仙庵堂 醫院

店支七又林小

看一介一介表代話電

EURIN EVI 賣特付品景 東久長品さらて差上げき 国カクマ 関カクマ 万庙。 7

形 完 形 県 公 恭 徳 借九九三七話電 栈公荥德 地带二十七四速浪

傩 田

两

御用命の程御願申上 陸續入 点 電話五四〇九番

を である?アミーパーセツエカの組 である?アミーパーセツエカの組 であるのである。

◆…注釈都内の牛蛭はよく 極めー日迄に新患牛一四職養生 した防疫區域の擴大に供ひ監局 した防疫區域の擴大に供ひ監局 した防疫區域の擴大に供ひ監局 に乗撃の一九三一年度の爆算は たので三度線が横めて居る『安東』 たので三度線が横めて居る『安東』 たので三度線が横りて居る『安東』 たので三度線が横りて居る『安東』 たので三度線が巻へたして高く

で 験、田村の六人、身を漁毛の戦き 事 に地して、関艦に遊き、戦に称呼 事 に地して、関艦に遊き、戦に称呼 の かば前を懐にして楽に入つた時の は然なり様地、神

おいといく 値 下 大学味で滋養に富む好飲料迅速配 の実験では滋養に富む好飲料迅速配 の表味で滋養に富む好飲料迅速配 製造が片岡糀店製造が片岡糀店

旅寧

版 归





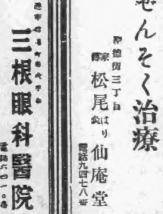












だ

聖徳寅三丁目 電話九五四五番 電話三人三三・二二五〇三番 電話三人三三・二二五〇三番

ン路当出

一見科醫院

大震宗委店・町話九八七四大連市聖徳毎四丁目一二四大連市聖徳毎四丁目一二四大連市・聖徳毎四丁目一二四

コ治

奉新 柄 0

番九五六七話電 番七八〇四連大替振

鏡眼

世業師そ

旅順民政署長

るが対象とを称である事に使入するが対象に出すよりと体験解に収入す

原職管事者が中國共産協保者と に関するものである。その年間 の でありての販売がよびできるが (でよく (事人の) がありての販売がらの であには組合の(()) がありであるが(()) との販売がらの であいてその販売がらの) であいてその販売がらのが、 ちましょ () 大田 ()

既に十五名に達し

石

二市選手出場し かるた大會學行

知名の士より、旅野武は高洲に関する汲めごも渡きの修養上の診査してきるのである
する汲めごも渡きの修養上の診査し、関東戦及軍都したの他に於て進んで之を引受け、
其の他に於て進んで之を引受け、
まの他に於て進んで之を引受け、 がくはよいさ 旅野戦域は来る八日午後一時より一石積続山の三市選手出場開催する本年度鑑支局主催のかるた實像勝一社競長乗部日本間に於て西原店大本年度鑑支局主催のかるた實像勝一社競長乗部日本間に於て西原店大 八日優勝旗爭奪戰

上の見地から終なき次節である。

運賃問題再燃で

職み三日は潘歌毛術、東亞魔章 は郷騒往後、同夜は海線の揺割に は郷騒往後、同夜は海線の揺割に

渡邊事務官

兩

代理店の策動

地名館帯窓内所さ連称を取り副祭

にして、朝鮮を後にす

こかの旅殿に一波することに就て

ニーロー及内に旅で清縄に作

能味に続て、版行者は シトを握らなくてはない の向く所ではあらうが、

表に似、十二分の勢力 では、概
数の教会を
を
はて、
之が
動
を
はて、
之が
動
を
はて、
之が
動
を
を
はて、
とが
動
を
を
を
はて、
とが
動
を
を
を
はて、
とが
動
を
を
を
を
はて、
とが
動
を
を
を
を
はて、
とが
動
を
を
を
はて、
とが
動
を
を
はて、
とが
動
を
を
を
を
はて、
とが
動
を
を
を
はて、
とが
もの
を
を
を
を
はて、
とが
もの
を
はている
とが
もの
を
はている
と
はている
はている
と
はている

の如何に依つ

四、東京であるが、前年間地 のは左の頭であるが、前年間地 を破り、須らく、街頭に出て、 積極的方法を誇ずること でのは左の戦策士素品の主なるも のは左の強であるが、前年間地

結局値下げは困難か であためで人音には被害はなか であたためで人音には被害はなかったさ 町のニユース

一部で宿はれたが認識者四名にして単一生の候補者試験は二日から軍司会

新する神息源にも密文へる書郷時 代に遭遇せる勢め二十八日組合に ては福神郷さ慶料瀬渓職入資金さ して民政警を通じ補助金五千國の 日露協會學校を 巢立つ三十二名 就職者僅かに二、三名 本年の應募者三名

は、そしてその金額は?▲部 が生活戦極にいかなる環域である をが生活戦極にいかなる環域である をでしまさいかものは決し でしまされるであってはならな をでしまされるであってはならな をでしまされる。 である。 をでしまされる。 である。 をでして不幸の人々を でしている。 というないからのは決し はならな 5 ハルゼンにおいてはだ、液解除で

敷であ

水田

地の調査

支那との提携を 春

露支交涉委員孫氏談 事に決定した大石橋は二ケ年連載 信獲すべく数日前より猛機器を際

露國口渴望

伊藤議長赴奉

三 郷スピードの炭影事性 | 一 無殿名 | その内最も屋照なる野六、七名は | 数別なでも時間をこのけの駅に現たなする | 数別なななすや | 数別の駅間に撮影らすや | 数別の表別の駅間に最影を | 数別の表別を | 数別の表別を

平

街

に要慮率に懸行して際を交渉の を聞きしてモスクワに起いたへ を聞きしてモスクワに起いたへ を聞きしてモスクワに起いたへ では、二日午前六時四十四分長者 では、一日午前六時四十四分長者

を整要をである。 をである。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をで

恐順驛の特産物

昨年よりも増加

既に二千五百噸増

Ξ

泥棒の進化

てるるが毎年五六十萬本地派下げてあると木年は一臓百萬本の配総ではり掛つてある様数は燃、カラ機能を多くアカシア、ドロロの主さいが、カラ機能をあるが毎年五六十萬本地派下げ

でもて巡線に総る物山苗側では既 さして巡線に総る物山苗側では既 でして巡線に総る物山苗側では既 が乗り配木の神込をうけ

関係側所で打合中である 見坊所長送別宴 遊く

一、脾會取締規則違反一で全部に願する罪一、阿片一、財祭犯に関する罪一、阿片一、財祭犯に願する罪一、阿片一、財祭犯

苗木の拂下げ

の主なるものは

るであらうさ 高河野は八ケ代副領事の強制執 特な受けるまでは平安通り十一 書地の豪宅に於て元泉樓のすま 子を落着さらて大霊然さ構へ更 に麻雀倶樂部まで置いてそこに 入り浸つてぬたさ 入所生試驗警察講習所

皇子殿下の場合は長聲

内親王殿下は短聲

競馬場に怪賊

◆明治町1三 御めてた

ル Ľ

本が記されているだらうがと語言事業のためない人々に社会が、にはいるだらうがと語言事業のためない。とは肯定できる▲ が一人の本旨でないことは肯定できる▲ 作一ケ年間に民食へ恋響事業のためない。 一内、経郷、低田、吉鶴、標下、 本郷線は金五百五十一圓五十段世 を興へて欲しい人々に社會的の諸是 を興へて欲しい人々に社會的の諸是 を興へて欲しい人々に社會的の諸是

東より恋愛一般

七郎男 るとになって居るの他に耐へざるも 陸軍記念日

東る三月十日陸軍記念日祝賀方法。 「関しては難に各機關代表者祭集」 「関しては難に各機關代表者祭集」 「関しては難に各機關代表者祭集」 「関しては難に各機關代表者祭集」 「関しては難に各機關代表者祭集」 「関しては難に各機關代表者祭集」 「関しては難に各機關代表者祭集」 「関しては難に各種の通り決定した。 「関しては難に各種の通り決定した。 「関しては難に各種の通り決定した。 「関係を関係を関係を関係を表す。 「一、連合質智 午前十一時より、 「一、連合質智 一般の為め解複 で、中前十一時より、 「一、連合質型 一般の為め解複 で、小り 著君田中佐(ロ)於小學校蔣堂蔣版。 「別の為の解複した。 「別の為の解複した。」 「別の為の解複した。」 「別の為の解複した。」 「別の為の解複した。」 「別の為の解複した。」 「別の為の解複した。」 「別の為の解複した。」 「別の為の解複した。」 「別の。」 「別の、」 「別の、 、

元地委河野氏

有賀所長着任新低機の大事を変して、東京は五日十四時二十七分都然行列車をは五日十四時二十七分都然行列車を

懷舊談の會

れてるる

△大津町二七 冼邊守氏夫人カョ 在電者が期待してゐらか

が木巻四郎氏五な鰻

がは続いないだらうが、野坂、山地路、荒木の三氏は楽して配出原な、山地路がないだらうが、野坂、山

原文、野坂麻縣、院木幸七郎

配で大岩社 是 日 ここれ

催心物決定

牛肉値下げか

軍事講演會

二日午前六時半頃中谷ビル柴商會 変にあった空積から敷火し大事に 天れてあった鉋屑にストーブの火 が飛んだものらしいさ

集版で達行く人々の翻画も生々さしまで進行く人々の翻画も生々さしまで進行く人々の翻画も生々さしまで進行と人々の翻画も生々さしまでが持つ八駅一位監選の戦江山場下・青

地では三月にもなればそれは和や 地では三月にもなればそれは和や かな種風が吹いて世は金く職業と てるて三月から四月にかけては北 でるて三月から四月にかけては北 であせたず焼の目のやうに變化しま そも終えず焼の目のやうに變化しま そんばなど

ーであらればなり

の悪であるさして見れば るるわけで、それを好子の多くは飛ん でもない影響を襲つて さるがけで、それを好子にのみ難

は、 東郷などは一定もなくなります。 実施などは一定もなくなります。 大きの優は大塚一日一晩着くは二年 であります。しかも書連生後二三年 の他で、現児によって多水の強ひ 大城一日一國都では二一出たりする時には便は監化するも たったらなくなります。 の殿邸の解、母乳の質の魅った時 所の殿邸の解、母乳の質の魅った時 所をおしないなります。 又称ん場が麻漑や蔵質の魅った時 所

のうんこは

に養見も得られることが少くわり、世々と魅って楽ります、お母さんが、無常を誤べって特別の極質を持つて居ります。と言はれてぬますが、無常を誤べって特別の極質を持つて居ります。 製造には健康のパロメーターである 初生 兄 の遊便は脳糞ご言 奥松氏は健康のパロメーターである 其都度十分に 檢査をなさい

(五)

(日曜水)

では、すべてのコンディションが呼して少くない、市場あたりでは、すべてのコンディションが呼して少くない、市場あたりでは、すべてのコンディションが呼して少くない、市場あたりでは、すべてのコンディションが呼して少くない、市場あたりでは、すべてのコンディションが呼して少くない、市場あたりでは、すべてのコンディションが呼して少くない、市場あたりでは、すべてのコンディションが呼して少くない、市場あたりでは、カースをおいるの間にも職分ではれてあることだられたのでは、大地が多いである。

パタのコーヒー 熱い飲み物

前の割合で、なパタでいため一かりの患者がある

り、黄色味を帯びて灰白色さなつは非常に硬くなつてボロくしてな

便も病氣のあるころとです。便の

日

B =

月

年

Ξ

ご型が多くなるのです。つまり新 自然呼吸器に関する権病等及び死

飛戦及び死 さ懸ふが、御用聞きに注

一次で備へて置くここで行職人から しのは一々がつてその様目を検査 することが必要である。 かうした することが必要である。 かうした

なんはゴマ化しても無がつかない こ思ふが、御用聞きに注文したし がや殿目に差異のある、場合があるを特に支那行職人なごには近の極いなどには近いない。

が家庭經濟合理化の根本さなるべ

るるのですがら地上に動きを横た へる「伏せ」の姿態なごは網盤に かがなければならないことです。 上ではないなのも大地の設 でなってもないなのも大地の設 でなってもないなのも大地の設 ではないかと思ひます「三月 中学生 △ などがお を発動しまればない。前にも言つたやうに が動きすが、前にも言つたやうに がっますが、前にも言つたやうに であるさいふこさは高端人の十分 ちうさ思ひます。そこで先づ三月 における標生上の注意さしては暖いれりするやうなこさなせで残くさ たりするやうなこさなせで残くさ たりするやうなこさなせで残くさ たりするやうなこさなせで残くさ で 中には大きな振響さなるわけである。それでと等の不正を防止する。

の数三分の一は、その原因が繋子 うか、ドイツのある患者の調べた うか、ドイツのある患者の調べた の数三分の一は、その原因が繋子 の質性は全部女子に資機させてる なが原因さなつて女子が不振にない。 一般にあり、一般三分の一は男子の疾

さうになつたら水を一滴落し、

家のわかちやんは今年二つて名 あかちやん 太

用いて効あり



骨様は御存むですか

旅順唯一の食道樂つばみを

會席御料理で蜂店味自慢の季節機味しい料理で呑心地良き小座

食道樂の

Λ

-なみ

サニカ減退、生殖機能減退、貧血症 トロ分 三 四 三ヶ月分 十二四 一十日分 三 四 三ヶ月分 十二四 一十日分 三 四半

態店にあり、施洲代理店

日本寶樂株式會社 會社

すき焼

彼の勝利は體力

房藥網輝邊 渡市 香七〇六四京東替振

古洋服いろり

服店

……店商の等吾 外の服洋紗羅 たしまめ始を貨業諸を寄立御度一貨業諸

疲勢の回復をはかる 電に妙布を愛用して、 温健なる體力を誇る者は

製比街を設備と物品 いきド

町葉青市順線 店商野吉

維鶏 鶉 0 漬

〇内地への御郵送は荷造り費は申受けず 一人 一大連市渡速町二丁目(艦六へ〇二巻) 一人 一時 屋 洋 行

番所

純良無比の人参アキス

精腦

石炭商

矢

幣

蓋商

署會





13

がくちゃんさいちゃん 高砂 ハラ 茶のかましょ あれるで葉で精力の泉 が大きゃんさいちゃん 根中 商 +新新老·佛蕾信達大◆

今般學生用トシテ着荷

井

ム側腕時計六圖以

ナカヨシノ 1 ニギツテ「シツカリヤ ハゲマシタ。 ク 次 期 イシュ

光天 ハ ヒコウキ 日ノ鬼臓 大不ヨウ ヲ オウダンスルコトニナラ ジュンピラ

B

丸

「ペンザーイ、ペンザーイ」 ウスイヒコウジヤウ ヲ ィ ウスイヒコウジヤウ ヲ ィ マシク シュツパツシタ。

最もわる

い季節

は一年中で

死亡率は此の月が一番多い

羅衛生 金井章次氏

をで減りますから、機能が をで減りますから、機能が をです。コーヒーや紙菜を入れるのにも除ってする。コーヒーや紙菜を入れるのにも除ってする。コーヒーの味を非 さまれたして「はんざーい」と要 うになってあるのでみんなに「か

はつき、大腿山盛一杯を味にさ につき、大腿山盛一杯を味にさ につき、大腿山盛一杯を味にさ につき、大腿山盛一杯を味にさ につき、大腿山盛一杯を味にさ につき、片面が焼けたらた はその叔父さんや叔母さんが水 でもゆだんするさすぐストアの 前のせきたんが入れてあるのなひ でもゆだんするさすぐストアの

かいたのでみんなが大勢ひをしま とよりに騒をぶつ・けて大きな繋で ぶりに騒をぶつ・けて大きな繋で ぶりに騒をぶつ・けて大きな繋で

◆相談保充 ◆用紙へガキ

熱湯を七分目ほご社いでよく攪っコップに小匙三杯の砂糖を入れ

内地の豊間放送 内地の豊間放送 本さい。可能 取ずるここが出来ますか、可能 取ずるここが出来ますか、可能

三輪波(一人凡で五分)

こさが出来。せん、低し午後二七ツトル用ひても懇談に職取っても必然に職取っても経験に職取っても経験に職取っても必要に職取っても必要に

兒童の

諸君の元氣を百倍せしむる

2布は常に諸君の苦痛を和げ

西堀新次郎氏

動づかれ 腹のこり ちみり 其他の痛みに 土治效能

ウマチス 神 經濟 筋肉の 60 12

唯一最良の味方である - E = = +++

御贈答用御菓子種々 無新市海 基非御用 本木 さくらもち ひひさ ち

屋屋 支本 店店

活版石版 製本… 学八四〇四話電

乃 米 町 順

工

緊縮節約の折柄 特に福料の勉強で親切可 士 屋 **一族館**

吞學博士鈴木正先生物推賞

栗店食料品店にあり 說明書進呈

御愛用の方は

キット効果の現れを見て頂けます。 さい、あなた御自身の健康を願みで下ない。 には、あなた御自身の健康を願みで下ない。

發賣元

乾卯商店大連支店

用途 無漢の方の滋養に無漢をの方の滋養に 最高科學の完成品ラクトーゲンは發表高科學の完成品ラクトーゲンの常備ある異價は年々増大し今では何れの御家庭にも必ずラクトーゲンの常備ある時代になつて参りました、お奬め致時代になつて参りました、お奬め致いになって参りました。お奬め致いになって参りました。お奬め致いになって参りました。おりますが選十萬のの大人のでは何れの御家をはない。

より幸福 VC VC



位本側樣客御對絕

花子」 修本で 太郎」 取っても 権本は何でもよく ポクの靴さハイノーは 強するのれ もらったのよ 目丁二町速浪市連大 鞄 靴 製 本 店

取 品品 所滿洲出張所 物鑛石類、織物類、鹽、海産物、砂糖、健請類、本材、硫安其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金木材、硫安其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金木材、硫安其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金、漁道用品、資質、 牛莊、安東縣、奉天、 業、造船業及附帶事業、問屋業、一 并物産 然會社大連 運送業、 長春、哈爾賓 大連市山縣通百八十二番地 保險並に船舶代理

|躍活の屋 質 金簡

适智計築

同渡同核營大瓦蒙办理 石房 河湾 縣 山口橋店原口街

金天全護近かス高乗業

光土光田江 等 面 電時登樂 中 | 商灣 本對支吾 产 商樂序 店店店店 存 店店 店 存 會 全

安木阿周亞公司內開鍵 英 東湖 春嶺 街原嶺

曹本泰久羅川原 樹文時 百年年 高海洋美國

会型店行行行行行营会

輸

入

元

四 角斑斑町

题这

梶 原建築事 大連市但馬町上二 與東殿 第一級主 在 技術者 **努** 原勇



デンク

版

OH---() I 活版,石版

新界 の権 白 和祥湖店にて東京戦し居候間御用台の福順上編一升、四合、二合、鉱形洋盃 鶴 年 壜 氣を博 詰 ¥ 3 店支連大社會名合納嘉 ~@H- (DOTIT)

63-B

いせの特類 浪速町 出通の一次

番六八四七話電

||通う灯目オ集投發手其 |デ火動大臭光破電色 | 信 オン東イン 東光 破電合 | 用用用用用燈器器燈種 (カタログ送皇)

湯浅畜電池製造株式會社

東亞印刷蘇武大連支店 大連市近江町 電話七三六六四番 電話六二八七番

FULODY -HO-亞鉛引浪板 質本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板 引平板 目課業營 本店 大連市監部通四十九街地 所張由店支 大天绵長哈孝

瑞西ジュラツシア蓄音器新型

理科西蘭佛 77.7 エー 香

よせ鍋 TAN 壽司 名 金五十錢 物 式一

場馬ルグド 江庄場馬

八七五八話電·話播盤常連太

佐志醫院 婦産内 火 科科科 産内



門專科内 院醫富安

聯介的 人兒 料料料 大連市若狭町二三二 大皇 奈田千代城 を第八七九〇書 **國**同 安部磁雄

Î



大連市紀伊町五五票 印 番 元 元商店 ング、ピツチ 植物油 油類一切 椒



男女學生 **耐寒防水** 服・ 室内裝飾 練 一覆布 服 服 服

ハミニハーボー四 図



三七掛

會





大連者あたりでも関節で

館で聞いてゐる從

兀宵節の爆竹で

強の二萬國を計上したこの理事者

橋立町の宵火事

火片が木材置場に飛んで

二戸三百坪を燒く

青地桃木酸職彩がこう製館以(Pl)

館の三常殿館は本月来降りで

選り高等海際館、 深海館、 幣

が試みられてるら、大連操保が係っては市衝突のうへからも密かに続いては順をひれつ

が、神機前のものは脈がする比らしいが、神機前のものは脈ができば吹くの出来があるといった。

常では市田美術との登地に報七百名を収容す 一一人 の常路館六館のうち を始めさらて戦名の観解者が現れ ち娯楽者を強い一方法ともなるのでは、でしたがら和極運動の短き暗甲地駅 時光素者投資の一方法ともなるのでは、電子では、一方は、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともなるのでは、一方法ともない。

あのである

二常設映畵館改築

本月限リ

かへつて後がち支障が起る機ながこれは国か出して育ふ様に決がこれは国か出して育ふ様に決がこれは国か出して育ふ様に決がこれは国が出るさいのでも許可の一部門であるさいつても許可の一部門であるさいからない。

中だつた山野、恋村麻漑手は二日【東京特置三日盤】マニラに遠征

合の通闡禁許可顧の要不要にの問題になってゐた海運同業

舊住宅七分値下

下等大統論になった

能るもい養展振りた

な能して来た歌しなった

た下げての大喜びの紅

目じり

ここのが職子器では近く関東殿に上申して特機町九一に新派出所を増設し上申

二三等值下

なりますよ。寒年悪はボールをもりや私に似てスポーツマンにあって深眺からポキシングでもやる

各化粧品店に有り 満洲總代理店

西高店

白米下落!!値は

都市で 東保が 大は京都時代、

品質桝目確實多少に拘らず配達致升 電話ニニー〇〇

trace、それ致心だち

火葬料も二三等値

大連市豫算委員會

小學校園等一数使用料及手製料 九千八百個け原家語り、 配工學校園業科五千十五個は原家語り、 配工學校園業料一萬

早速三館の失業者を利用して

臨時興行場の計畫

字汉

通關業許可願

出す事に決め

れまた行かればならのと思ふれまた行かればならのと親い事に願してはまだ舞るの他綱い事に願してはまだ舞まらずたゞ親明して置いたいづまらずたゞ親明して置いたいづけるという。

航空

便が

増えたし

ス

F

安那における選手機保持者である

高、朝鮮党六十六篇、 の航空郵便等は内地で

でりる大連局差弦 でりる比較すれれ でりる地域すれれ

第全管内の約三分の一を背負って 家屯山吹町が配を影響區襲内に持

居り同方面は将來益々大連市の中

有安

最新式マホー布團

特許

きのふ關東廳訪問の

脇山水上署保安主任の話

志村兩選手

内小包は四箇であつか

州中縣校野球代表系

高

きのふ元宵節にて

れた木材に燃え移って

場を控へて一時非常に象遣はれ

大動力 な強め出家の差だを

内蒙併合や策

外蒙古赤衛軍動

主

催

援

漸次侵入して王公の財産を沒收

勞農露國の援助で

福つたが、左の

○ 及 光 新で大勝した

ン兄弟デヤ

在當的對應分別與學性質未被地偕定價配欠資 等的對應分別與著一般,如為學學的 東一大告,就經學學以保付整濟是物人養產的以來本 其一大一告,就經學學以保付整濟是物人養產的以來本 其一大一生便計量越關基證證保理 源 以行佈備 生工月也。全金定金金產產金金產

TH

き母校に残し 米立ちゆく中等學校の運動選手 奮闘の 歴史を

かつた無順チームの中 った無眠チームの中観さなつて「連二中の起高路の発光響正置乳はいる活躍が頻深されるわけ、は、戦気の石丸正置乳は松山高校な大名のが昨年のシーズン接ばな、破丸の石丸正置乳は松山高校な大路の手にかり、はなけれ、 でのほか大連一中の おいかい しょう はいい ない はなけれ である から 関東州大會等に がそれん (東都三大県に分かれて ※ ばならない、そのほか大連一中の を対の石丸正選手は松山高校を大 海洲中等校院上州に遊かの水縦な 変したジャンプの三羽鳥……鞍山 変したジャンプの三羽鳥……鞍山 程能は軽大へ、山

山 に日本新記録を作つた大連演生高 前州安治憲式さらて活覧する、焼 瀬瀬江敷さ大連戦明高女の安部道子 繋江敷さた連戦明高女の安部道子 選手は高電な新選して居る は同志社を目指し、職丸の白水溶」 は同志社を目指し、職丸の白水溶」 学は名古屋高正な、<u>野</u>つた希望で は同様のジャンパー近藤政元が飛っ で家か希望で大概のピカー燃展を 更に女権陸上選手さして砲丸投げ

大連のスポーツ駅を可成り配はも 北平の各大単龍城チームの楽速は ル平の各大単龍城チームの楽速は 指して居る

を が、常院製品の必死の治験で配金 及び木材配量(※三百昭)さ大部 織火した、小崗子署では逸早く出 ・ 一般のよれい鳥有に飾し同十時瀬く ・ 一般のよれい鳥有に飾し同十時瀬く である、脱趾は爆竹の火船が木材。 外御家屯冷山河を首め關係者一同 に召喚、詳細取調中

介舞踊界の二明星

p

フ夫

妻の

大連市青雲重二六番地 四面五十銭 一間 エ回五十銭

だけ、三九九番

ををでうなり

五銭単生子供三銭ースケート場開設

十五錢

學生子供 二錢

六日夜七時半から協和會館で

會員ご滿日讀者二圓

日が戦明高好の松岡野子駅は一人の が戦明高好の松岡野子駅は一人の が戦明高好の松岡野子駅は自本好子 大學の家政称へ、島田光子駅は 大学のがも同様で報でものである 大学のがも同様で報じるのである 大学のがも同様で報じるからい、 大学のがも同様で報じるのである 大学のがも同様で報じるからい。

失いではならないさいふことはいき、か がならないさいふことはいき、か ||熊した大連3等棒検職合チームの まりして戦の師戦大學には敗れた

大郎張野は銀道教育の見事な背景以インとで彼の名を見出すことで彼の名を見出すこと

原語権派兵は

遊藝會な午後六時中より開催する 遊藝會な午後六時中より開催する けふの瀬日講堂 四回戦まで残り消朔回中等校総道大會に

東京三二要」 新国學士院會員部 東平六十四級、氏は群馬縣の人表 が同彩學の終半である

大乗称に(以上一中) 施明高好の大野様子、鈴木へツ子 ・ 一中サッカーの中心たる安部語文 ・ 一中大野様子、鈴木へツ子

高級地が参り職会を対し、 一般別、 深原の正統論長型に他職大 を開発したが一が一日時間である。 一般別、 深原の正統論長型に他職大 の正統論長型に他職大

地方委員代表 大塚保治博士逝去

未五子前専日建三季 日日部日門午科月順 近ヨへ近部後へ一番 リー但へ三四日受 治經濟

8

各

名

産

物

ホットケーキの素は世界和濃いか切身和濃

か世

築三

しみ

か

3

潰煮煮こん

窜澤酒渍

東京風菓子謹製

大山道店

おぼろ

酒

類

食料品

東洋石道珠會社 宣寮診男岩 宣寮診科保

門專

の碎氷終る

横**圆稚幼場**廣西 香五二三四話電 天产 青

連鎖街

銀座雀

内科專門 2 針 賣 店 櫻井內 精 め明 治 內 科醫 ち行

隣座錯常街鎖連 一九二二二章

小見のせきに 。院

小兒の一般咳嗽にも盛んに賞用せらる百日咳の治療と豫防に卓効ある本劑は せしめ頓挫的に咳嗽を快癒する効あり。特に就寢前に與ふる一匙は快き安眠を得

東京市神田區今川小路一ノ三省陽社なる機械ある最新自宅療法にて効がる機械ある最新自宅療法にて効

醉 せ

悪

にんしんあんま 乳もみ其他被審手足の痛む御方様 に御來堂下さい です矣、マッサージ、あんぶく 質脳を頼むお方は 大連市美濃町二五電六六へへ

土主 風呂崎

語り四三書

谷

通

店商廉白大

の名がか戦びました。除れての名がか戦びました。除れるすぐ前に、

配も男の子さわ

麥賣元 鐵

監督 横并建築事務所

工 工學 學 士 士

草橫

野井

男介

四七六七番

荷

元

商

加店

遽

● 三〇二二段産

大連伊勢町

蕃

音

電 器店

直輸入商

種落音器を御 店取扱ひの各

まして御収扱 の差額に依り 希望の通り其 大連市品部通り三十三大大連市品部通り三十三大大連市品部通り三十三大大学